



入院から地域への一歩

所沢市役所
こども福祉課

清野

AI による概要

退院（退所）カンファレンスへの参加は、利用者が病院や施設から住み慣れた地域へ円滑に移行し、安心して生活を継続するための極めて重要な役割を担うものです。

これは単なる情報共有の場ではなく、医療と福祉の連携における橋渡し役として、利用者の「その人らしい生活」を実現するための具体的な道筋を描くための重要なプロセスと言えるでしょう。

医療機関の用語が
難しい… 特に略
語

カンファレンス前
に、保護者の人とな
りがわかるとい
いなあ

退院カンファレンスへの迷い…

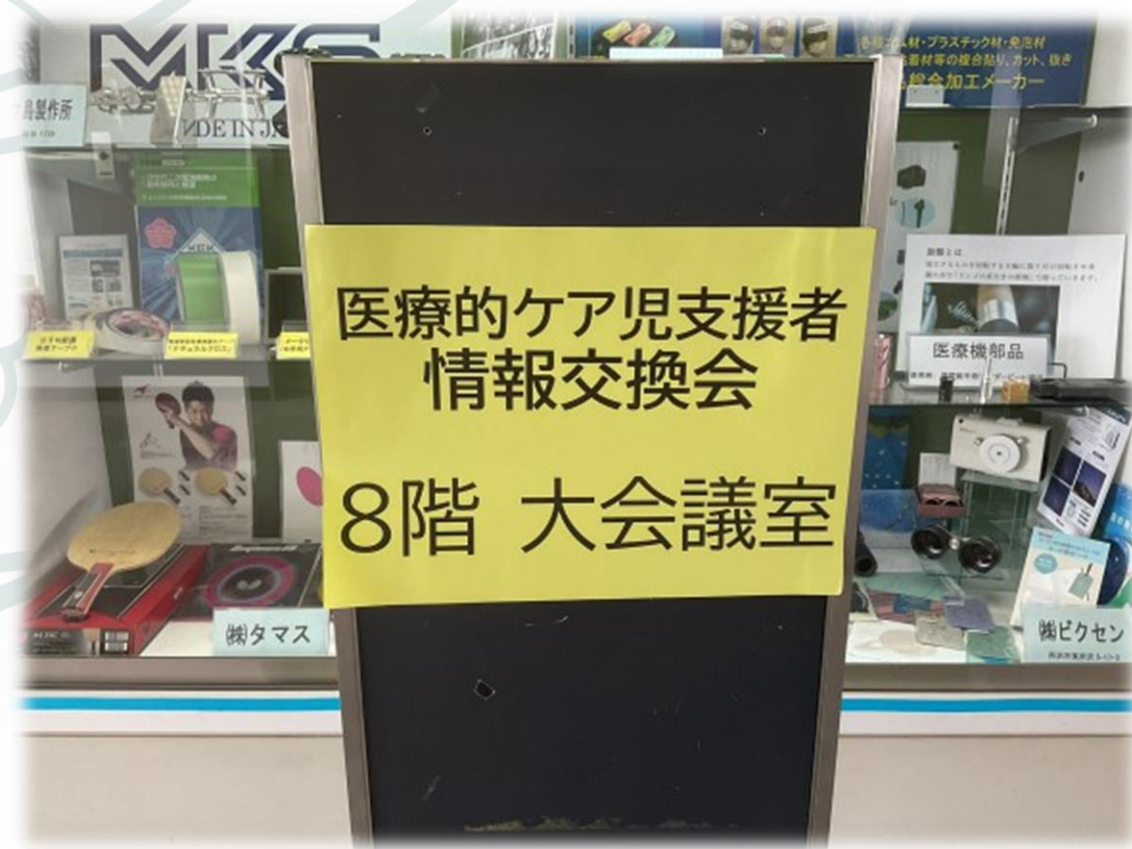
カンファレンス参加
者と全員が初対面だ
と話しにくいなあ

他の人はどうし
ているのかなあ

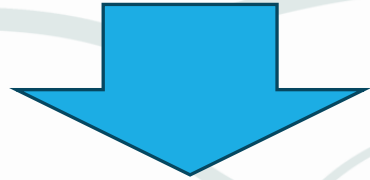
カンファレンス参加者と全員が
初対面だと話しにくいなあ



医療的ケア児の情報交換会
(協議の場) で、
講話 & グループワーク

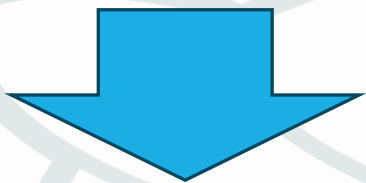


医療機関の用語が難しい...

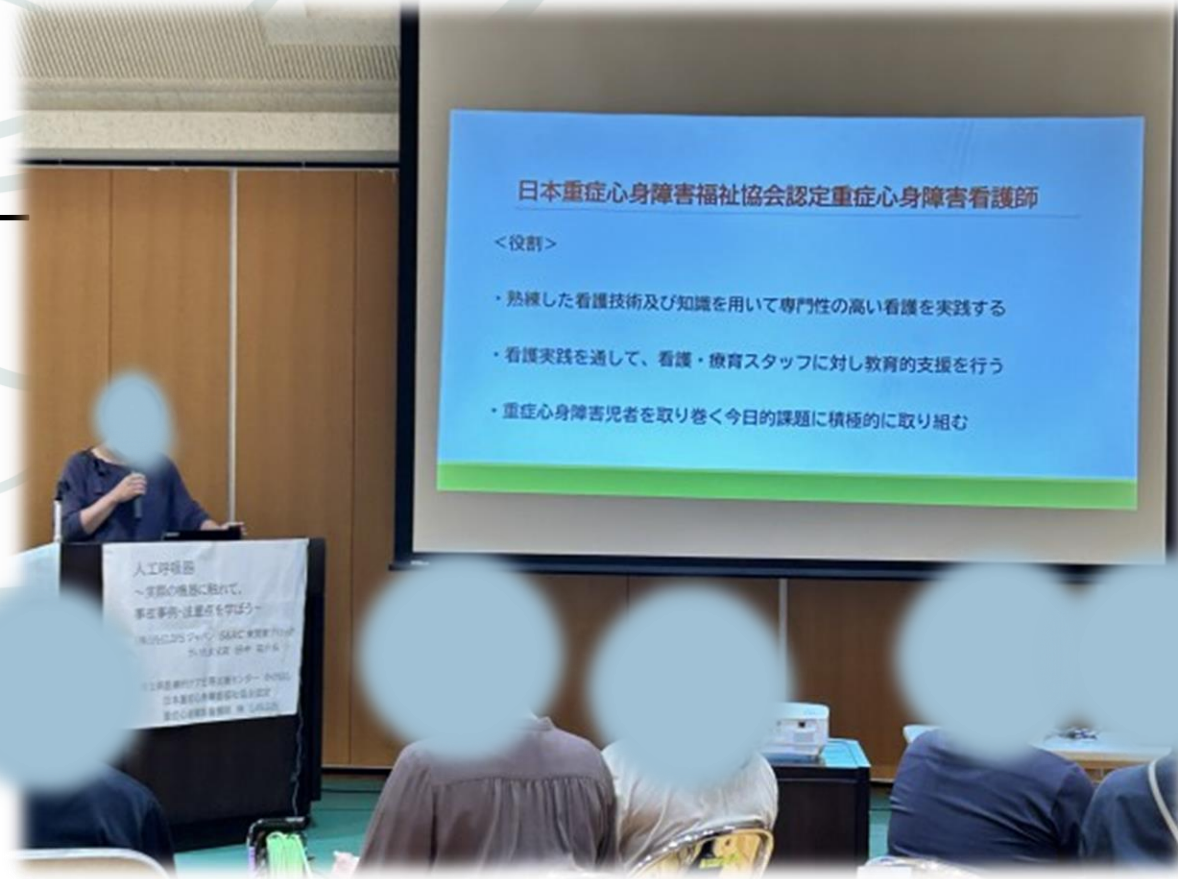


- ・ 医療用品に触れる
- ・ 医療の課題を知る
- ・ グループワーク
- ・ 気軽に質問できる

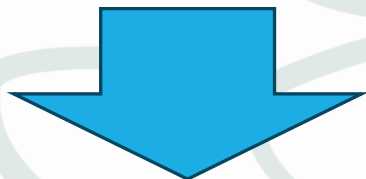
人工呼吸器～実際の機器に触れて、 事故事例・注意点を学ぼう～



カルガモの家（地域センター）
重症心身障害看護師へ
講師依頼



実際の機器を触ってみよう

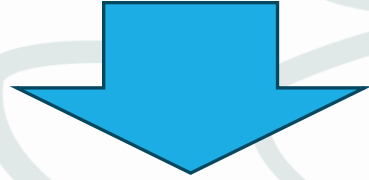


医療機器メーカーによる
実機をつかった説明





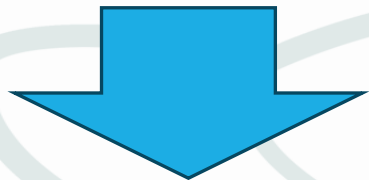
医療的ケア児の防災訓練



- ・電気式たん吸引器
- ・足踏み式たん吸引器（かけはしから借
- ・シリンジ
- ・こどもの鼻吸い器



吸引カテテルを使ってみよう！



模擬痰の吸引実験



人工呼吸器の消費電力を抑える

自動車からの給電実験



グループワークも



情報共有と連携

〈環境グループ〉

- ・行政ができること(131137)もPRする
- ・住居は高層階と低層階はいいのでは?と知っておいてもらう
- ・ひばんきり練をリーフレットなどの物品を実際に使ってやってみると使える・使えないがわかる
- ・ひばんルートなどが1冊と表示される情報ツールがあるとよい
- ・近所づきあいをしておくことで、災害時平伝てもらえるところがあるかも(あいさつレベルでもOK)→近所、自治会の人に知ってもらえればひばん先でも助けがもらえる
- ・医療機器使用している人の電源の重要性を多くの方に理解してもらうとよい(災害訓練などを通して)
- ・「電源が備わっている必要」を理解してもらうことでEV車を購入できる(家庭で)人も出る。施設の車の買い換え時はEV車にしようとするのもできるかも。
(EV車からの電源とする時は雨どいがちゃんとダクトで工場の必要)
- ・発電機などの購入補助のPR
- ・医療見 障害見が使える補助の情報の整理をしておく
- ・自治会のひばんきり練で障害児者の想定は119番はあまりないかと119番をいれような地域がいくつかあるかも。

なんとなく知っている

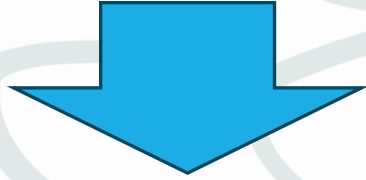
触ったことがある

話している単語を聞いたことがある

医療のこと、相談のこと、生業にしている人
に相談できる関係

そのための情報交換会であり、協議の場

保護者の方に出会える機会



相談経路

- ①入院先の病院から紹介
- ②他市、訪問看護・訪問リハからの紹介
- ③母子保健との連携
- ④保護者からの問い合わせ

保護者からの問い合わせ



- ・ 医療的ケア児の子育て交流会
- ・ SNSの活用
- ・ ホームページ

The screenshot displays the website's navigation bar with categories: '暮らし・手続き' (Life & Procedures), '子育て・教育' (Child Rearing & Education), '健康・福祉' (Health & Welfare), '楽しむ・学ぶ' (Enjoy & Learn), and '市政情報' (Municipal Information). The '子育て・教育' section is highlighted. Below the navigation bar, a breadcrumb trail reads: 'トップページ > 子育て・教育 > 障害児支援 > 医療的ケアが必要なお子様とかかわりがある方へ'. The main content area features a green header for '医療的ケアが必要なお子様とかかわりがある方へ'. To the right, a sidebar lists '障害児支援' topics: '発達障害', '医療的ケアが必要なお子様とかかわりがある方へ', '所沢市難聴児補聴器購入費助成事業について、片耳の聴力に基づく申請および修理の申請が可能となりました', '発達障害児家族のつどい【松原学園】', '発達特性ってなあに？ ～世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間2025～', 'ヘルプマークをご存知ですか？', '所沢市こども支援センター', and 'こども福祉ガイド'. The main content area includes a 'ご家族の方へ' section with a 'ご相談・ご連絡ください' button and a text block explaining support for medical equipment. Below this is a '医療機関の方へ' section, also with a 'ご相談・ご連絡ください' button. A 'X ポスト' icon and the date '更新日：2024年12月9日' are visible in the main content area.

くらし・手続き **子育て・教育** 健康・福祉 楽しむ・学ぶ 市政情報

[トップページ](#) > [子育て・教育](#) > [障害児支援](#) > [医療的ケアが必要なお子様とかかわりがある方へ](#)

医療的ケアが必要なお子様とかかわりがある方へ

X ポスト
更新日：2024年12月9日

ご家族の方へ

ご相談・ご連絡ください

こども福祉課では、病院から準備が必要といわれた器具（痰吸引器などの日常生活用具、車いすなどの補装具）を購入等する場合に、その費用を助成します。購入等する前の申請が必要となりますので、ご相談・ご連絡ください。
また、こども福祉課だけでなく、多くの課と連携し、よりよい在宅生活が送れるようにご案内も行っております。

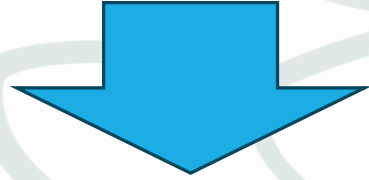
医療機関の方へ

ご相談・ご連絡ください

障害児支援

- 発達障害
- 医療的ケアが必要なお子様とかかわりがある方へ
- 所沢市難聴児補聴器購入費助成事業について、片耳の聴力に基づく申請および修理の申請が可能となりました
- 発達障害児家族のつどい【松原学園】
- 発達特性ってなあに？ ～世界自閉症啓発デー・発達障害啓発週間2025～
- ヘルプマークをご存知ですか？
- 所沢市こども支援センター
- こども福祉ガイド

医療的ケア児の子育て交流会



- ・入院中の保護者も参加
(母子保健との連携)



所沢市では、関係機関が連携して、医療的ケア児の子育て交流会を行っています。

参加希望の方でご案内が届いていない方は、所沢市こども福祉課にご連絡ください。



所沢市にお住いの医療的ケアが必要な未就学のお子さまとその保護者の交流会

今年も

日ごろの備えて
どんなことをして
いるの？

停電したら、
どうしよう...

防災のことを話そう！

★日時 10月15日(水)午前10時から11時30分まで
(9時30分開場)

交流会開始前は、遊びの時間♪
訪問や通所先のスタッフと、
親子で一緒に遊具であそぼう



★場所 こどもと福祉の未来館2階
こども支援センター(発達支援エリア)
(所沢市泉町1861-1)駐車場あり ※裏に地図あり

★申込み 9月30日(火)までに右のQRコードから
電子申請にてお申込みください。
※「利用者登録せずに申し込む」からお申し込み可

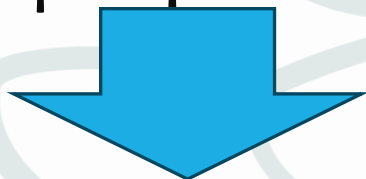


★問い合わせ 所沢市役所 こども福祉課
04-2998-9223





医療的ケア児等 コーディネーター連絡会議

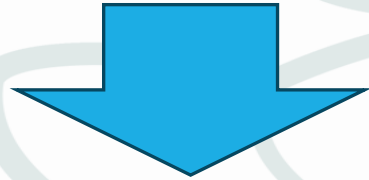


- ・ 医療的ケア児の子育て交流会
- ・ 医療的ケア児支援者の情報交換会
（協議の場）
- ・ 医療的ケア児の防災訓練
- ・ 事例検討会

医療的ケア児等コーディネーターに求められる資質・役割

- 医療的ケア児等に関する専門的な知識と経験の蓄積
- 多職種連携を実現するための水平関係（パートナーシップ）の構築力
- 本人中心支援と自立支援を継続していくための家族との信頼関係づくり
- 医療的ケア児等の相談支援業務（基本相談、計画相談、ソーシャルワーク）
- 本人のサービス等利用計画（障害児支援利用計画）を作成する相談支援専門員のバックアップ
- 地域に必要な資源等の改善、開発に向けての実践力

大事にしているのは、日ごろから 連携



所沢市には、24名の医療的ケア児等コーディネーター

みんなに助けを求め、
力を合わせて、
大きな結果を
引き寄せています

